

# 横浜公園日本庭園「彼我庭園」の整備について

「第33回全国都市緑化よこはまフェア」の開催に合わせて、横浜公園日本庭園の再整備を行いました。この取り組みは、「よこはまフェア参加」の進士五十八先生のご提案により、ポートランド日本庭園キュレーターの内山貞文氏、造園横浜マイスターに選定されている大胡周一郎氏のご助言をいただきながら進めました。

## 1 「彼我庭園【ひがていえん】」の庭園門を整備しました

横浜公園は、我が国初の洋式公園である山手公園に次いで古い公園で、1876年（明治9年）に開園し、横浜の発展と共に歩んできました。広く一般にも公開され、外国人（彼）と日本人（我）の双方が利用できたことから、「彼我公園【ひがこうえん】」と言われていました。

今回、よこはまフェアを記念し、彼我の友好と平和が深まるようにとの願いを込め、日本庭園の名称を「彼我庭園【ひがていえん】」と定め、銘板を付した庭園門を整備しました。

デザインは、「横浜らしさ」をコンセプトとし、横浜発祥のフランス瓦である「ジェラール瓦※1」のレプリカを屋根に、さし石にレンガを使用しました。なお、銘板については、本市にゆかりのある書道家の金澤翔子氏※2に揮毫していただきました。



◆ジェラール瓦と煉瓦を用いた庭園門

### ※1 ジェラール瓦

フランスの実業家A. ジェラールが明治初期に現在の元町公園（中区元町1-77-4）一帯に工場を建てて製造を開始した瓦で、日本で初めて製造された西洋瓦と言われています。



### ※2 金澤 翔子氏

幼少期に横浜で暮らし、5歳から母に師事し書を始める。20歳で初個展。その後、延暦寺、伊勢神宮等各地で揮毫・奉納。NHK大河ドラマ「平清盛」のタイトル題字でも知られています。

## 2 雪見灯籠(ピースランタン)を設置しました

日本庭園の池畔に、米国オレゴン州のポートランド日本庭園内にある雪見灯籠の複製（レプリカ）を設置しました。ポートランド日本庭園内にある雪見灯籠は、当時の平沼亮三市長が、世界各地に「友好と平和の灯を点ずる」として寄贈したものの一つです。灯籠には、「Casting the Light of Everlasting Peace（恒久平和の灯をともし）」という文字が刻まれており、ポートランドではピースランタンと呼ばれています。

「第33回全国都市緑化よこはまフェア」を記念し、彼我【ひが】（外国人と日本人）の友好と平和が深まるよう、横浜の国際交流の歴史と文化をあらわす礎とし、「灯籠の里帰り」の意を込めて設置しました。



◆ポートランド日本庭園の雪見灯籠



◆今回設置した横浜公園日本庭園の雪見灯籠



◆“CASTING THE LIGHT OF EVERLASTING PEACE”  
「恒久平和の灯をともし」



◆解説サイン

## 3 竹垣の改修と講習を実施しました

一般社団法人横浜市造園協会の協力を得て、4月13日、14日及び5月11日、12日（計4日間）に、講習形式による竹垣の改修を実施しました。本市の造園技術を継承・披露する場として、多くの来園者の方々にも見学していただき、有意義な講習となると共に、「彼我庭園」の竹垣が美しく生まれ変わりました。



◆実演指導の様子



◆完成した光悦寺垣



# 横浜公園日本庭園「彼我庭園」にて竹垣講習会を実施しました

「第33回全国都市緑化よこはまフェア」の開催に合わせて、横浜公園日本庭園「彼我庭園」の再整備を行いました。今回は、再整備にもご助言いただいた、造園の「横浜マイスター」※1 大胡周一郎氏を講師に招き、一般社団法人横浜市造園協会の協力を得て、講習形式による竹垣の改修を実施しました。

## ※1 横浜マイスター事業

貴重な技能・技術の継承及び普及活動などを通して、技能職の振興を図ることを目的に、市民の生活・文化に寄与する優れた技能職者を「横浜マイスター」として選定する本市事業。

## 実施概要

- ◆日程 平成29年4月13日、14日及び5月11日、12日（計4日間）
- ◆講習参加者 一般社団法人横浜市造園協会加盟の技術者及び本市職員  
※多くの一般の来園者にもご見学いただきました。
- ◆講習内容 「彼我庭園」内にある竹垣を改修し、新たに、金閣寺垣、光悦寺垣、龍安寺垣等設置しました。

## 講習会の様子



◆講師の大胡氏による実演指導の様子



◆班に分かれて作業する様子



◆本市職員も竹垣の施工に参加しました



◆一般の来園者の方も熱心に見学されました

## 講師紹介

### 大胡 周一郎（おおごしゅういちろう）氏

▶1級造園技能士、1級造園施工管理技士、職業訓練指導員  
ものづくりマイスター（厚生労働省）、横浜マイスター  
▶一般社団法人神奈川県造園業協会副会長、技能検定委員などを歴任

### 主な受賞歴

▶平成17年神奈川県卓越技能者表彰受賞（神奈川県知事）  
▶平成18年優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター）受賞（国土交通省）  
▶平成26年黄綬褒章受章

### プロフィール

高校の造園科を卒業後、曾祖父の代から続く植周造園（株）（金沢区富岡東）に入社し、4代目として造園業一筋に歩む。35歳の時に、取締役役に就任。祖父が造園した旧川合玉堂別邸「二松庵」（横浜市指定有形文化財）の手入れや修復などに、代々携わる。



## 竹垣改修後の状況



改修前



改修後

金閣寺垣



龍安寺垣



光悦寺垣

## 参加者の声

- 参加者の中で竹垣を作った経験がある人は**ほとんどいない**と思う。近年、竹垣の仕事が減っており、作る**技術をつ職人も減っている**。昔はお寺で竹垣の仕事を多くもらったが、それもかなり減ってきている。**技術力を維持するためには継続的に作り続けることが必要**。
- 竹垣を施工する様子を**初めて見た**。竹垣が出来ていく様子が良く理解できたし、竹の初洗い等、少しでも施工に参加できてよかった。
- 間近で竹垣がつくられる様子を見ることができ、貴重な体験をした。横浜市造園協会の方に竹の結び方等教えてもらったので、**大変興味を持てた**。